



県花 やまゆり

かながわだより



第三十一回 大妻同窓会神奈川 総会

令和七年、五月十三日(火)横浜の崎陽軒本店にて、原田秀美副代表と鶴岡明子副代表のお二人を中心に、役員の皆様のご尽力により、総会が開催されました。片岡三千恵前代表におかれましては、二〇〇九(平成二十一年)年から、十六年間の長きに渡り、神奈川の活動をけん引し、ご尽力くださったことに敬意を表す次第です。今回の総会は、まず、原田副代表から「皆さんに今後の神奈川についてのご意見をお聞かせいただきたい。」というご挨拶から始まりました。

現役員からは、「もう十年以上役員を続けており、これを機に辞任したいが、途中で投げ出すようなことはしたくない。皆さんが喜んでくださる声を聞いたり、私たち自身もこうして集まることはとても楽しいと思っている」という話が聞かれました。

また、会員の方からは、「神奈川で、いろいろな世代の方とお話ができることをとても楽しみにしている。何とか続けてほしい。新入会員(若い方)を勧誘したらいいと思うが、忙しい世代の方は同窓会どころではないのだろう。また、役員の方々が、神奈川の運営のためにご尽力くださっていることはとてもありがたいが、大変なことから解放して差し上げたい。」などという意見が聞かれ、出席者一人一人が「神奈川について」様々な思いを語り合う貴重な時間となりました。

最後は、「今後の神奈川については、現役員に一任」とすることと、来年の五月に総会を開催することを決定し、笑顔で集合写真を撮って、この日はお開きとなりました。

さて、大妻同窓会神奈川はこの後いかに

次ページに続く



▲ 大妻同窓会神奈川 役員

ごあいさつ

大妻同窓会神奈川 代表 植竹種美

五月に開催された「総会」にて、様々なご意見が出されましたが、以前神奈川の役員の経験もあり、現在、記念会の理事でもありますので、微力ではありますが、神奈川の活動の継続にお役に立ちたいという思いから、代表をお引き受けする決断をいたしました。

学生・助手そして、神奈川と記念会で通算すると三十年以上の長きにわたって、母校に関わっており、大妻が大好きな気持ちは、人一倍と自負しております。

とは言え、このような歴史のある大きな会の運営は気持ちだけでできるものではありません。会員お一人お一人のご協力をお願いするとともに、役員として一緒に活動してくださる方を広く求めます。

役員会の活動としてまずは、五月開催の「総会」の準備を予定しております。企画としては、学院の屋敷理事長と記念会の細越会長にお話をうかがいます。ご興味のある方は、植竹までお気軽にご連絡くださいませ。お待ちしております。

連絡先は、本紙最後のページをご覧ください

会員 広場

池田美智子

年明けから孫の大学入試に一喜一憂、希望の学部に決まり、子供の時よりも感激。どっぷりおばあちゃんです。生け花は五月に日本橋三越に出瓶します

石田民子

「かながわだより」いつもありがとうございます。総会のご案内、役員様お世話ありがとうございます。総会でご案内、役員様にお会いできるのを楽しみにしております。

石渡淑子

お返事遅くなりまして申し訳ありません。参加させていただけます。皆様にお会いできることを楽しみにしております。

植竹種美

皆様ごきげんよう。役員の皆様、いつもありがとうございます。昨年の総会は直前にコロナに感染してしまい、残念なことに出席できませんでした。あらためて「一期一会」いつもその瞬間を大切に過ごそうと思つた次第です。大妻のご縁で、皆様と同じ思い出を紡ぎますこと、幸せに感じております。よろしくお願ひいたします。

亀谷奈緒美

八年ほど前にメタルエンボッシングと出会い

一日体験教室を経て、現在まで月に一度のペースでお教室通いをしております。数年前より素材となる錫(スズ)の価格も高騰し、道具類もかつてない程の値上げとなり共に手に入りづらくなってきました。先行きどうなることかと皆で頭を痛めております。できる事なら お知り合いになれた仲間たちとともに長く続けていかれたらと願っておりますが。

小林倭子

いつもお世話さまです。長いこと欠席していましたが 今回は出席できるのでよろしく。

小松原智伊

泉先生が他界されたたのお話を伺い、大変に驚きました。お元気なことと思っております。古く、古い記念会で一緒に仕事をいたしましたのに、もう一度お目にかかりたかったです。ご冥福をお祈りいたします。同窓会代表の片岡様 長いことありがとうございます。お電話したのですが通じませんでした。おやめになつてもどうぞ役員様の面倒をよろしくお願ひ申し上げます。新しい役員の皆様、よろしくお願ひいたします。大変でしょうが楽しい会にしてくださいね。

篠田まさ子

入会して三年。今年こそ皆様にお目にかかれることを楽しみにしています。

伊藤富美子

役員の皆様、いつもご尽力くださいます。あ

りがとうございます。3月に75歳となり、いつのまにか後期高齢者と呼ばれるようになってきたことに、自分でも驚いています。時々同級生・同窓生の皆様とお会いしてお話することがとても楽しいです。

下道まさ江

「かながわだより」をいつも楽しみにしております。現在、膝を骨折して車椅子で移動しあと七週間は入院を余儀なくされているので、今回も欠席させていただきます。役員皆様のご尽力感謝いたしております。

片岡三千恵

盛会をお祈りいたします。役員の方々お世話様です。ありがとうございます。

斉藤百子

「かながわだより」50号ありがとうございます。もう31年になるのですね。江ノ島で出ましたのですね。早いですね。私などにはついこの間と思っていたのに。会員数が少なくなっていくのはどこも同じようですが、細い枝でも頑張っていけば、花も咲き実もなります。みんなで力を合わせましょうね。

永田かれん

役員の皆様、大変お世話になります。ありがとうございます。

宮木順子
ご連絡いただきありがとうございます。今回の総会は予定が入っておりまして、残念ながら欠席させていただきます。

関和子

神奈川支部も30年。皆様のご努力に感謝いたしております。私も静かに俳画などを楽しみにした生活しております。ご連絡ありがとうございます。

中山めぐみ

泉先生は担任の先生で、思い出がいっぱいです。前代表の片岡さんは同級生でした。なかなか参加することができなくて「かながわだより」のお写真など懐かしく楽しみでした。これからも夫の介護・自身の体調など、参加は難しいと思っています。役員の皆様、お忙しい中「かながわだより」ありがとうございます。

橋本弘子

いつもご案内ありがとうございます。この度は都合がつかず、欠席させていただきました。ご盛会をお祈り申し上げます。役員の皆様には感謝しております。

橋島恵美

おかげ様で元気に仕事に趣味に忙しい毎日を送っています。また皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

松本桂子
お返事が大変遅くなりまして申し訳ございません。皆様のご健康とご繁栄を感謝とともに心より申し上げます。

松谷由紀子

いつもお世話様になり有難うございます。私も75歳を過ぎました。おかげさまで、今のところ動き回ることができて5ヶ月ぶりに海外にいる娘の出産手伝いから戻ったばかりです。ただその間に友人知人を同級生も含めて5人亡くしました。91歳の先輩が70代の体の動くうちにやりたいこと、行きたいところへ行きなさいと。ちなみに、彼女は80代でトルコ旅行をしています。

山本千由子

保育園を経営しています。平日は自由がなかなかききません。楽しい時間を過ごしたいとは思っております。

渡辺さつき

会報誌、楽しみに拝読しております。素敵な企画をありがとうございます。お世話してくださる皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

《お返事をくださったみなさま》 敬称略

中山美貴・高部啓子・菅野心結・橋本真理子・中里トシ子・石村啓子・坂部周子・福田理子・淵之上桂子・中野恭子

役員 の 今日 の 頃

角和良子

気持ちはまだ若いつもりなのに、あつという間に後期高齢者。世の中の早い動きにはついて行かれません。動作は遅くなり探し物は多くなりましたが、困ることはなく、元気に日々過ごせていることに感謝。また、皆様と笑顔でお会いできる気を楽しみにしております。

吉田敦子

会員の皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。この度、長い間大妻同窓会神奈川の代表をされていた片岡三千恵様が突然、代表を退かれてしまいました。長期にわたり会をけん引されて来られ、本当にご苦勞様でした。ありがとうございます。このままでは会の存続が危ぶまれ、数ヶ月が過ぎてしまい解散かと思われましたところ会員の植竹種美様が代表を引き受けくださることに、心より感謝申し上げます。この際、新しい形で新役員の方々と会を盛り上げてくださることを心より願っております。

原田秀美

今年の秋に義母を送りました。三十数年前に嫁入りした私は、実の父母よりも長い時間を共に過ごしました。実家の母から嫁ぐ際に言われた言葉が「先方のご両親様から可愛がられるようにしなさいね」でした。

私はその言葉通り過ごしてきました。

そしてその言葉通り、義父母からは実の娘のよう

に可愛がられてきました。

義母からは、家業の仕事を少しずつ引き継ぎ、今では一人でも何とかこなす事ができるまでになりました。それでも判断に迷った時は、直近まで義母に判断を仰いでいました。

それが全くできなくなる事は、淋しいし、本当に心細いです。

大妻のお役目からも、少しお休みをし、これからは家業に精進したいと思っております。

しかし、家族を看送るといふ事は本当に淋しく辛いものです。

もう、しばらくは遠慮したいです。

鶴岡明子

大好きな母を見送り、実家終いをし、未だに喪失感を抱きながらも旅行やコンサート、美術館に行ったりダメージ回復中です。母の介護では役員会の時、先輩方にとっても慰められました。本当に有り難かったです。また最近娘が結婚をし披露宴に向けて喜びも感じる昨今です。

早川良江

二〇二五年暑さ厳しい夏でしたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

私は痛みのない体をキープできるように、入浴後に腰痛予防の体操とストレッチを続けていますが、昨年九月に腰痛になってしまいました。体操とストレッチの効果があったのか、痛みの治りが早かった気がします。

来年の総会で、皆様と元氣にお会いできることを楽しみにしております。

橋本匡子

この度、十四年間やってまいりました会計を退くことにいたしました。お世話になりました。役員の方々、ありがとうございます。引き続き、一般会員として大妻同窓会神奈川を応援し行きたいと思

真中裕子

庶務担当の真中です。

毎年毎年夏の暑さが、身にこたえる様になり、体力氣力減退するようになりました。日中は、おとなしく家でお籠もりする様になりました。そんなわけで涼しいうちの朝活でこの夏は、午前四時起床：庭の草取り水やり掃除洗濯とテキパキと？動き回っております。お彼岸過ぎたら、急に涼しくなり、身体もついていきませんね：紅葉も見頃となり、今は彼方此方と觀光に励んでおります。

来年の総会で元氣な皆様のお顔を拝見できる事、楽しみにしております。

みなさま
美味しく 楽しい年末年始を
お過ごしください



裕子 作

「支部だより」と「かながわだより」で振り返る
**大妻コタカ記念会神奈川支部と
 大妻同窓会神奈川の歴史**

財団法人 大妻コタカ記念会の十二番目の支部として、一九九五(平成七)年四月一日、江ノ島の県立神奈川女性センターで会員27名、来賓として記念会前会長 加藤敏子先生、長岡博子理事をお迎えして発会式を開催。その約一年後に、「神奈川支部だより」第1号が発行された。そこには、10月21日第1回総会がポートヒル横浜にて会員23名、来賓として上田栄子会長、高階敏子理事をお迎えして盛会に終了。また、11月18日には染色講習会が行われたことが記されている。

「発会式・総会いずれも会員の25%という高い参加率と、通知に対する回答率が84%という関心の高さ。盛会を祈りますという激励の言葉をいただいで勇氣100倍、行事をやり遂げてまいりました」という、初代小林信子支部長の言葉が残っている。



第1号
1996(平成8)年3月31日発行



第4号
1999(平成11)年3月31日発行

第二代 齋藤百子支部長

勇氣をもって一歩踏み出してみませんか
 同窓生と同窓生という強いつながりの中で楽しみを共有しながら、住みよい社会を願いつつ、21世紀につなげてまいりたいと存じます。



第10号
2004(平成16)年3月31日発行

大妻コタカ記念会 長岡博子会長

日進月歩の現代、物事の流れをこうでなくてはならないと決めては大きな成長はないと常に広い視野から方向性を決めたいと考えてまいりました。大妻先生が育んだ同窓会は今 社会に貢献する使命を持つ財団法人となり、卒業生との親睦と同時に奨学、文化、福祉等 皆様のお力で着実な活動を

進めております。田辺美代子支部長は、記念会の理事となられ 福祉部の責任者として前向きな姿勢で舵を取っていただいております。支部の方々にも記念会の行事に参加していただくなど、今後支部との良い関わりの方の一步になればと念じております。



第15号
2006(平成18)年9月30日発行
この頃から、カラー印刷に

第三代 田辺美代子支部長

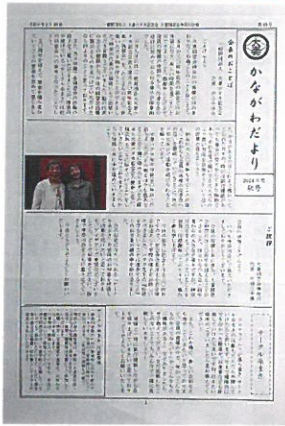
大妻精神の「感謝と奉仕」をもって、切磋琢磨し、自己の向上を皆様と共に果たしてまいりたいと思えます



第18号
2008(平成20)年3月31日発行

支部の集いとは 大妻の約15万人を超える 同窓生の中で折に触れ集まれる地域の人々が「前向きに楽しく生きることを目指し、何かを学んだり作ったり、何かに貢献したり、励まされたり励ましたりすることのできる、すてきな『集い』である」と私は思っています。

第四代 泉良子支部長



第49号
2024(令和6)年9月30日発行

第五代 片岡三千恵代表

神奈川の第三十回総会で、記念会 井上小百合会長をお迎えして学校の様子をお話いただきました。コタカ先生の『伝統を守るといふことは 進歩すること』とのお言葉が頭の中を駆け巡りました。

片岡代表は、平成二十年に、サークル「糸まき」を立ち上げた。講師は三木正子先生。泉先生曰く「おひさまにほしたふかふかのお布団のようにいつも暖かく穏やかな お母さんみたいに優しい」三木先生。先生を囲んで、気軽に集まり、おしゃべりしましょ、作りましょ!という、日だまりのような居場所であった。しかし、新型コロナの感染の拡大により、活動の規模を縮小せざるをえなかったのは、残念なことであった。

第一号からの「おたより」を紐解きますと、会の設立と運営にかかわってこられた役員の皆様、そして、ご協力くださった会員の皆様のご尽力と熱意が伝わり、頭が下がる思いです。

この貴重な資料は、二十年ほど前に、設立メンバーである先輩から託されました。私は、当時、神奈川の役員として「かながわだより」の編集担当で、泉先生にご指導いただきましたながら、印刷原稿を作っていました。時を経て、代表をお引き受けする立場になるとは思いもよりませんでした。長い間一号も欠けることなく大切にしていりました。

「温故知新」諸先輩方が重ねてきてくださった神奈川の歴史を知り、また時代に即した工夫もして、神奈川をつないでまいりたいと存じます。どうぞ暖かいお心でお見守りいただくとともに、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願っています。

代表 植竹種美

大妻コタカ記念会法人設立 50周年記念誌「大妻コタカのすべて」発行のお知らせ

大妻コタカ記念会は昨年度 法人設立 50周年を迎え その記念として これまで「ふるさと」に掲載した大妻コタカ先生や大妻家、大妻の歴史及び卒業生に関する内容を、第一部 大妻コタカ先生関連、第二部 大妻氏・大妻家関連、第三部 学校の歴史、第四部 卒業生の4つに区分し編纂しました。

希望される方は、記念会事務室宛にお問い合わせください。各県立図書館に寄贈しており、神奈川県立図書館でも、貸出可です。

ISBN 978-4-9914224-0-9



2025年6月8日(日)ホテルニューオータニにて青葉の集い終了後に開催された地方同窓会代表者会議短時間ではありましたが、情報交換の場として有意義な時間を共有することができました。神奈川からは 鶴岡明子副代表が出席。

2025年4月10日
自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

2024年度 大妻同窓会【神奈川】会計報告

収入総額	462,540		
支出総額	230,286		
差引総額	232,254		
収入の部			
地方同窓会会費	58,000	1,000円×58名	
地方同窓会援助金(定額)	30,000		
地方同窓会援助金(1,500円)	16,000		
祝金(記念会より)	20,000		
前年度繰越金	282,328		
総会会費	56,100	3,300円×17名	
利子	52		
合計	462,540		
支出の部			
地方同窓会会費(前受金)			当該年度以降の会費
費目	金額	摘要	
総会費	146,091		
印刷費	24,748		
通信費	15,931		
交通費	17,600		
雑費(庶務費)	8,816		
庶務費	17,100		
合計	230,286		
収支差額	232,254	次年度繰越金	232,254
上記の通り決算報告いたします。 2025年4月10日 会計係 氏名 橋本匡子 吉田敦子			
上記の通り相違ないことを認めます。 2025年4月10日 監事 氏名 角和良子 早川良江			

こちらの会計報告・活動報告・活動予定は、2025.5.13開催した総会にて、ご出席者の皆様にお配りしたものです。2025.9以降の活動については変更の予定です。

2024年度 活動報告

月	日	曜日	場所	内容
4	9	火	県民センター	2023年度会計監査 定例役員会
5	14	火	横浜	定例役員会 第30回定期総会(崎陽軒本展)
6	8	日	東京 役員自宅	大妻コタカ記念会「青葉の集い」代表者会議
7			役員自宅	かながわだより49号(秋号)編集
8			横浜	かながわだより編集&印刷
9	26	木	県民センター	かながわだより発送作業 定例役員会
10	6	日	横浜	臨時役員会 崎陽軒(アポリータイム)
11			役員自宅	役員グループラインにて会議
12			役員自宅	役員グループラインにて会議
1	16	木	県民センター	定期役員会
2			役員自宅	かながわだより50号(春号)編集
			役員自宅 横浜	かながわだより編集 かながわだより印刷
3	27	木	役員自宅 横浜 県民センター	かながわだより総会関係資料発送 定例役員会

2025年度 活動予定

2025.5.13 現在

月	日	曜日	場所	内容
4	10	木	県民センター	2024年度会計監査 定例役員会
5	13	火	横浜	定例役員会 第31回定期総会(崎陽軒本展)
6	8	日	東京	青葉の集い 記念会代表者会議
7			役員自宅	かながわだより51号(秋号)編集 役員グループラインにて会議
9			横浜 県民センター	かながわだより発送 定例役員会
10			役員自宅	かながわだより52号(春号)編集 役員グループラインにて会議
11				
12			県民センター	役員会
1				
2			横浜	かながわだより印刷 発送作業の雑務
3			県民センター	かながわだより・総会関係資料発送 定例役員会

第32回 大妻同窓会神奈川総会

2026.5.18(月)大安 開催

詳細は 2026年3月30日発行予定の
「かながわだより」52号にてお知らせします

大妻学院 屋敷和子理事長から「学院の様子など」
記念会 細越涼子会長から「同窓会活動など」
についてもお話しいただく予定です

170日ほど先の日程になりますが
今からご予約いただければ幸いです
お誘いあわせの上 お出ましく下さい



大妻学院
屋敷和子理事長
メッセージ



大妻コタカ記念会
細越涼子会長
メッセージ

大妻同窓会神奈川からのお知らせ

- ◆ 第32回定期総会 2026(令和8)年5月18日(月)
- ◆ 会報誌 第52号 令和8年3月31日 発行予定
- ◆ 会員を随時募集しております。しばらくお休みされていた方もお誘いして また 久しぶりに懐かしいお話をしませんか? 大妻に在籍されていた方でしたら神奈川県外在住の方もご入会いただけます 多くの同窓の皆さまのご参加を心よりお待ちしております
- ◆ 役員・活動委員を募集しています! 子育て中の方も無理なく活動できる係 ご自宅にいて可能な編集係、行事当日のお手伝い係等 お待ちしております

一般財団法人大妻コタカ記念会からのお知らせ

- ◆ 大妻コタカ記念会会費
卒業生は会費を納めていただくことにより、大妻コタカ記念会の会員になります
記念会から会報や会誌が送られてこなくなった方は会費が切れている方です
1年分の会費 2,000円(4月1日~翌3月31日)
※複数年納めていただきますと振込手数料が節約できます
※遡っての納入は不要です
- 郵便振替 郵便局備え付けの払込取扱票でお願いいたします
口座番号 00170-8-48936
加入者名 一般財団法人 大妻コタカ記念会
通信欄 ①姓名(ふりがな、改姓の場合は旧姓も)
②〒 現住所 電話番号
③卒業年・月(年度ではなく平成6年3月のように)・科・組
④生年月日(同姓同名が多いため)
⑤会員番号(宛名の下番号、わかる方のみで結構です)
- ※転居・改姓の際には必ず、下記のいずれかの方法で記念会事務局まで一報ください
 - メール: ホームページのメールフォームまたは、下記のアドレス宛
 - ファックス: 03-3265-7034 ● 郵便: 下記住所へ郵送してください
- ◆ 行事の予定など、詳しいことは記念会事務室にお問い合わせください
TEL 03-3265-7030・FAX 03-3265-7034・E-mail jim@otsuma-kotaka.or.jp
〒102-0075 東京都千代田区三番町14-11 一般財団法人大妻コタカ記念会事務室

編集後記

新生かながわのスタート
大妻同窓会神奈川会報第51号をお届けします
コタカ先生のお言葉
『強く 正しく にこやかに』を心がけ
皆さまとともに一歩ずつ進むことに努めます
どうぞ よろしくお願ひいたします

発行者: 大妻同窓会神奈川
代表: 植竹種美

